

令和元年度 東村山市みんなで進めるまちづくり基本条例 見守り・検証会議の進め方

1 見守り・検証会議とは

東村山市みんなで進めるまちづくり基本条例見守り・検証会議は、東村山市みんなで進めるまちづくり基本条例（以下「基本条例」という。）第22条*の規定に基づき、同条例の施行状況について見守り及び検証を行う会議です。

※ 基本条例第22条「見守り・検証」の規定は、策定過程で開催した市民ワークショップ「自治基本条例策定市民会議」で出された意見を反映

2 令和元年度の予定

回	開催時期	主な内容
第1回	令和元年7月18日（木）	諮問、会議の進め方、検証対象の選定
第2回	令和元年10月24日（木）	検証
第3回	令和2年1月23日（木）	答申の検討

3 会議の進め方

(1) 検証の進め方

①検証対象の選定

- 今年度は、第13条「協働」のうち、民間事業者と公民連携した取組みを検証し、あわせて第8条「職員の責務」の視点も検証のポイントとする。
- 平成30年度に実施した公民連携の取組みの中から選定する。

②検証

- 公民連携に則した取組みについて、経過や実績などの基本的な情報を調査する。
- それぞれの取組みについて、チェックポイントを設定し、検証を行う。

(2) 答申

- 会議で出された意見をもとに、答申として集約する。

※このシートは、検証対象の選定によって、変更となる場合がございます。

(例)

令和元年 7 月 18 日
第 1 回見守り・検証会議
配付資料 6

見守り・検証会議 検証シート (案)

公民連携事業名		委員名	
連携の分類			

項番	原則	チェックポイント	判定
1	(1) 実現のための積極的な検討の原則	・改善していくことを前提に、公民連携を検討したか	5. 4. 3. 2. 1.
		【自由記入欄】	
2	(2) 市民、行政、民間事業者「三方良し」の原則	・市民サービスの向上につながったか	5. 4. 3. 2. 1.
		【自由記入欄】	
		・行政の生産性の向上につながったか	5. 4. 3. 2. 1.
		【自由記入欄】	
・民間事業者のビジネスチャンスを創出したか	5. 4. 3. 2. 1.		
【自由記入欄】			
3	(3) 対	・対等なパートナーとして、共通の価値の実現を	5. 4. 3. 2. 1.

	等な関係 の原則	指したか 【自由記入欄】	
4	総括	【自由記入欄】	

判定：5. 適切である 4. 概ね適切である 3. どちらともいえない 2. あまり適切でない 1. 適切でない